

蟹江町歴史民俗資料館 おうちミュージアム
第19回 蟹江町の鉄道について



(「水郷蟹江絵はがき」より、1934年(昭和9年)ごろの、昭和初期の蟹江駅(現・JRの蟹江駅)です。)

今回のおうちミュージアムでは、蟹江町の鉄道について紹介します。写真は1934年(昭和9年)ごろの蟹江駅です。今の蟹江駅と比べると、建物は変わっていますが、線路やプラットフォームの位置は変わっていません。気になる人は、見に行ってみましょう。

① 蟹江町には JR^{かんさいほんせん}関西本線 と 近鉄^{きんてつなごやせん}名古屋線 が通っています。

A. 急行^{きゅうこう}が走っている鉄道線はどっち？

B. 貨物^{かもつ}を運んでいる鉄道線はどっち？

C. 線路^{せんろ}の幅^{はば}が広い鉄道線はどっち？

② つぎの鉄道駅^{じゆん}をできた順^{じゆん}にならべよう。

(※ 写真^{しゃしん}は今の様子^{ようす}です。建物^{たてもの}の新しさではありません。)

ア (近鉄)近鉄蟹江駅



イ (近鉄)^{とみよし}富吉駅



ウ (JR)蟹江駅

